



寺岡 愛希 さん

スタイリストを目指す努力家



PROFILE

てらおか・あき (20: 中町)
静岡アルス美容専門学校2年。掛川東高出身。「SPC JAPAN 美容選手権東海大会」でもワインディング部門で2位入賞を果たしている

国際大賞を受賞

東京ビッグサイトで平成23年11月21日、「第34回ライオン・インターナショナル・ヘアスタイリング・コンテスト (ライオン・ヘアサロン・グループ主催)」が開かれ、寺岡愛希さんがレイヤーカット部門最高賞の国際大賞に輝いた。

同大会は、美容技術の国際大会。美容師や美容専門学校生らが技術を競い合った。全12種目の競技が実施され、専門学校生は学生の部のレイヤーカット、ワインディングの2部門にエントリーした。寺岡さんが大賞に輝いたレイヤーカットには約70人が出場し、栄冠を目指した。

努力が実を結んだ

受賞までの道のりは決して平たんではなかった。大会前にカットの練習をしても、なかなか滑らかな頭のラインがでない。何度練習しても段差ができてしまう。スランプに陥っていた。寺岡さんは、毎日のように授業終了後も自主練習に励んだ。そんな中での

大会参加だった。

寺岡さんは「調子は上向いていましたが、完璧ではありませんでした。当日は、とても不安で、失敗したらどうしようと思っていました」と振り返る。さらに「国際大賞を受賞したときは驚きました。本当にうれしかったです。練習の大切さを学びました」と喜びも口にした。

スタートラインへ

寺岡さんが美容師になろうと思ったきっかけは、広島県に住む伯母の影響が大きかったという。「広島伯母さんは、静岡へ来るといつも親戚の人たちの髪を切っていました。小学生の頃からその姿を見ては、カッコいいなって思っていたんです。そんな伯母さんに憧れて、将来は美容師になりたいって思いました。来年から静岡市にある美容室でスタイリストを目指していきます。今後も地道に努力を続け、この人に髪を切ってもらって良かったと、お客さんに思ってもらえるようなスタイリストを目指して頑張ります」と目を輝かせた。